



- 1 売店と顧客の区域と経路を明確な標示と視線誘導標によって示す
- 2 入り口にある待合所と衛生ステーション

## 青空市場の占有面積を隣接する街路へと拡張して、混雑を緩和し、対人距離の確保を支援します。

### 即地的状況

- 常設または活発な青空市場がある街路。
- 市場のある建物や公共空間に隣接する街路。
- 定期開催される農家の市場。

### 鍵となる手段

- 街路空間を、市場が安全に対人距離を維持しながら運営できるよう割り当てる。
- マネジメントと執行の方針を変更する。
- 地元の対人距離に関する指針に基づき、屋台の売店と動線経路の安全な配置と間隔を定義する。

**実施計画:** 計画には数日間、実施には数時間。

**期間:** 数時間、数日間、数ヵ月間、または永続的。



出典: ジャイナ・ウェラフォン

### ミャンマー・カラウ

ミャンマー・カラウカラウでは、市場内に、塗料で露店の位置に印をつけて売店を分離し、顧客が安全に買い物できるようにした。

## 計画

- ・ 食料や生活必需品を販売する市場を優先して、それらの位置が近隣地域に公正に分配されていることを確認する。
- ・ 必要に応じて、市場の占有面積を隣接する街区にまで拡張して、屋台を異なる市場に分配するか、週を通して屋台を代えて配置する。
- ・ 現在の対人距離の確保に関する指針に基づき、すべての屋台および顧客の収容可能人数を評価する。
- ・ 必要に応じて、新しい運営スキームを反映させるために許可証を修正または更新する。
- ・ 市場の営業時間外に安全な荷積みと荷下ろしを可能にするための空間およびスケジュールを割り当てる。

## 連携

- ・ 屋台や地元住民、事業者に注視する。
- ・ 明確な標識を用いて、最大収容人数や対人距離の確保に関する規制を含む、調整された運用内容を屋台や顧客に伝える。
- ・ パートナーや利害関係者を頼りに、メッセージを広めて業務タスクを共有する。

## 設計 + 実装

- ・ 市場と車両の往来が接する箇所では、バリアや標識を用いて境界を明確にする。
- ・ 入口エリアに大きな標識を設ける。入口に待ち行列用の区域を設け、入場者が定員に達した際に使用できるようにする。
- ・ 塗料やその他の標示を用いて、屋台の位置と安全な動線経路を示す。
- ・ バリアや標示（テーブル、ロープ、塗料など）を用いて、屋台と顧客間の相互作用を最小限に抑え、購入箇所での対人距離を維持する。
- ・ 必要に応じて、手洗いと衛生設備を提供する。

## モニタリング

- ・ 重要な基準：顧客/屋台/時間の比率と顧客/区域/時間の比率。
- ・ 顧客人数を追跡し、必要に応じて更新された市場規範を通知するための調査を行う。
- ・ 日々の終わりに市場区域が清掃され、消毒されていることを確認する。



出典：Sistema FAEG/セナー

### ブラジル・ゴイアニア

ゴイアニアでは、「安全な見本市」試行事業を実施し、感染を避ける世界保健機関（WHO）の指針に沿った青空市場の運営を奨励している。



出典：ジェイソン・ロバーツ/ベター・ブロック

### 米国・テキサス州・ダラス

ダラスでは、地元の非営利団体であるベター・ブロックが、閉店中の飲食店に対し、果物や野菜用の木製ラックを提供し、屋外の食料品市場で余剰在庫を販売できるようにしている。